

新年のあいさつ

岐阜学習センター所長 岡野幸雄

新年あけましておめでとうございます。皆様の2018年の学びがこれまでより一層充実したものととなりますよう、岐阜学習センターの教職員一同が努力致します。本年も何卒宜しくお願い致します。

2017年度第2学期に岐阜学習センターに所属する学生は、学部生1,232名、大学院修士課程66名で合計1,298名おられます。学生の皆さん、教職員の努力により、前学期を超える学生数を確保できていることを報告してお礼申し上げます。ナビゲーターの皆さんには大学説明会での「体験発表」など、引き続きのご支援をお願いします。

先のふれあいでも触れましたが、放送大学は、2017年4月に來生新先生が新しい学長として就任され、最近「Vision'17-放送大学新時代-」が発表されました。向こう30年を見据えた放送大学新時代の理念、10年程度のスパンで理念の実践を支えるマスタープラン、そして來生先生の在任中に実現すべき目標としてのアクションプランです。

アクションプランには10項目が挙げられていますが、なかでも「学生参加と学びの共同体の実質化」や「学習センターの機能強化」が関連してくる重要なものでしょう。前者は、学生の中には大変優秀な方もおられるので、リメディアル科目や大学院教育等に力を発揮していただきたいというものです。

後者は、学生のインターネット利用環境の改善と利用技術の教育に取り組むというものです。1つには、本号にも説明がありますが、センターでの視聴方法が変わります。センター配架のDVD/CDは1部のみですが、放送授業視聴用のパソコンやタブレットが配置されます。パソコンの利用に習熟しておられない方のために、パソコン操作研修会の開講も計画しています。外部講師を招いての授業ですので、是非大勢の方に参加していただきたいと思います。また、学部の新規科目の貸し出し用のDVD/CDがセンターには配架されず、本部での一括貸し出しとなります。一方、皆さんのパソコンをセンターに持ち込んで、ネットにつないで授業を視聴できるようになります。Wi-Fi環境の整備を進めており、認証を受けてネットにつなげるようになります。

また、図書のあり方についても議論されています。センター近郊の大学や自治体等の図書館と連携してこれらを活用し、センターには面接授業や修士課程の研究に必要なものや、地域に関係した重要なもののみを残すことが考えられています。

2018年4月からは、皆さんの学びのスタイルが少し変わる方もでてくるかもしれませんね。是非、新しいことを取り入れて充実した学びを楽しんでください。岐阜学習センターの教職員は今後も変わらず皆さんの学びの応援団です。

目次

新年のあいさつ（岐阜学習センター所長 岡野 幸雄）	1
客員教員エッセイ	2～4
公開講演会・説明会のお知らせ	5
平成29年度第2学期 単位認定試験について	6～7
平成30年度第1学期 科目登録について	8
平成30年度第1学期 面接授業の追加登録について	9
事務室・図書視聴室からのお知らせ	10～11
放送教材の視聴方法等変更について	12
パソコン操作研修会開催について	13～14
事務室からのご報告	15
スケジュール	16

「2シーターオープンカーの楽しみ」

放送大学岐阜学習センター客員教授
桑山 昌己

私に、故郷飛騨高山の大学から教員の口がかかったのは、30歳を間近に控え、大学院生兼司法試験受験生として東京に暮らしていた時でした。一大決心の後、帰郷してまず驚いたのはクルマが無ければ身動きがとれないということでした。まるでアメリカの西部！公共交通機関が発達し、一方でクルマを所有維持するには駐車場の問題からかなり難しい東京とは、全く事情が違いました。早速、運転免許を取り、中古車を買って私のカーライフが始まりました。最初はクルマなんて故障せず動けば良いとしか考えていなかった私を「蝕んで」いったのは勤務した大学が自動車整備士を養成する短期大学であり、学生は言うに及ばず、教職員も大のクルマ好きということでした。しかし、火種は自らの中に持っていた、上記の環境は火を付けただけだったのかもしれませんが。父方の祖父は、市内でも有名な料理屋の経営者で、大変なクルマ道楽でした。当時の国産の名車は、トヨタ2000GT以外、ほとんど乗り継いだという猛者。父も「飛騨の匠」の末裔として仕事に勤しみながら、一方で大型バイクを乗り回すちょっと粋な男でした。父は私が産まれる数日前に単独事故を起こし入院中で、初めての子を産院に見に来ることすらできない状態だったそうです。全くもって呆れたオヤジです。父方のDNAはしっかり私に受け継がれていたということです。

更に、通学に使っていた「新玉川線（今は、「半蔵門線」といいます。旧名を言っても東京都民はほとんど誰も知りません！）」の吊り広告にある日こんなのがありました。「最後のMG、日本発売！」。MGというのは、マツダ・ロードスター以前の、世界中の人々を熱狂させた、2人乗り（2シーター）で屋根の取れる（オープン）イギリス製のスポーツカーです。運転免許すらなく、クルマなど全く興味のなかった当時の私でしたが、あの広告は無意識の内に脳裏にしっかりと焼き付いたのだったに違いありません。

時は流れ、地元就職し、結婚し、息子が生まれ、彼が3歳になった時、私の前に忽然と現れたのは、スズキのカプチーノという軽自動車でありながら、2人乗りの屋根の取れる、そうオープン2シータースポーツカーでした。定価¥149.8万円。オプションを付けてきっかり¥170万円。納車まで数ヶ月待たされましたが、それから約20年間のカプチーノとの生活が始まりました。

20年間、同じクルマに乗ると様々な思い出が詰まるものです。助手席の息子はベビーシート着座からチャイルドシート、そしてノーマルシートへと成長し、クルマを手放す寸前には息子が運転席、私が助手席に座ってドライブを楽しみました。先日、本務校の性質上、各クルマメーカーからお客様がおいでくださいますが、このことをスズキの本社の方にお話ししたら涙ぐんでおられました。また、息子が10代最大の決心をしたのもこのクルマの中でした。高2の夏、新人戦で快打を2本打ち、新聞に名前が載ったのを機会に硬式野球部を退部しようと高校の駐車場で1時間にもわたって逡巡したのです。激しい練習と、3年生の夏まで引きずる高校の硬式野球部は彼の希望する大学への進学のための受験勉強にとって大きな支障でした。部活を取るか大学を取るか……。私は終始無言でした。「お父さん、じゃあ、辞めてくるから。」と言ってクルマから降りた彼の姿は今でも脳裏に焼き付いています。

飛騨高山は雪が降ります。路面が凍結します。従って、FR（前にエンジンがあって、後ろのタイヤを駆動すること）のクルマはなかなか乗りにくいものです。更に、融雪剤（要するに「塩」）が路面にこれでもかというほど撒かれますから飛騨のクルマのボディは他地に比べれば腐食の進行が早いのです。わが教え子の自動車整備士に「先生、これだけ腐食があると今度の車検は通りませんよ。」と言われ、やむなく買い替えを決心しました。

当然、カプチーノは製造中止されており、違うクルマを探さざるを得ませんでした。私は講義第1回の「マクラ」で必ずこんな話を学生諸君にします。「私にとってクルマに求める要素はたった2つだけ。ひとつは2座、そして、もうひとつは屋根が取れること、これだけ。だから、エンジンも要らないしタイヤもブレーキもハンドルも要らない！」自動車の専門家の卵の学生諸君は大爆笑します。そして、私は受講生諸君の心をガッチリと掴むという寸法です。いくつかの候補車の中から選んだのが現在乗っているBMW・Z4です。本体価格が高いのに加えて、オプションをたくさん付けたことでそれこそ気の遠くなるような値段でした。加えて黒の車体色と深紅の本革製シートカラーの組み合わせは、販売予測を立てて予め日本に輸入しているZ4の在庫には、その時点では無く、ドイツ本国発注になり、4ヶ月の納車待ちを強いられました。値段もさることながら、20年間のクルマの性能の進化には目を見張るものがあります。1. 42tも車重があり、排気量は2Lしかないにも関わらず、加速力と燃費を中心とした性能の高さは軽自動車とは比べ物になりません。燃料電池車が軌道に乗るまでは何でもハイブリット車にしまえばよい、というほとんどのクルマメーカーの中においてBMWは既存のエンジンの性能をとことん突き詰めて高出力、低燃費を実現するというまことに稀有なメーカーです。2000CCでトルクは3000CC車に近く（つまりアクセルを少し踏めば鋭く加速する）、しかも、年に何回かの東京往復ではストレスなく走って（もちろん法定速度厳守！）燃費はガソリン1リットルあたり20キロメートル前後！（日本にも同じことをしているメーカーがあります。マツダです。原爆の惨禍から立ち直り、愚直なほど真面目なクルマ造りをしているメーカーが日本にも確かに存在することを私は誇りに思います。）

さて、東京といえば、帰路の出発は黄昏時を選び、クルマの屋根を開け、荒井由実の「中央フリーウェイ」を流し続けます。歌詞の中に「黄昏がフロントガラスをそめて広がる」という歌詞があるので夜間ドライブを苦にすることなくこの時間帯を選びます。そして、極めつけは「中央フリーウェイ 調布基地を追い越し 右に見える競馬場 左はビール工場」という歌詞です。昨秋、やっとでこの歌詞通りの走行をすることができました。おおよその時間経過をはかつての苦心とトライアンドエラーを何回か繰り返し、実現まで数年を要しました。小学校の頃から六本木端の飯倉にあるイタリアンレストラン「キャンティ」に通いつめた彼女が八王子の実家へボーイフレンドの運転するオープンカーで送ってもらった経験から生まれたのではないかと、勝手に想像している名曲「中央フリーウェイ」です。もう40年にもなるでしょうか。飛騨高山から勇躍、東京の大学に進学し、風呂なし、共同トイレの4畳半のアパートに持って行った唯一の電化製品であるラジカセ、自分への大学合格のご褒美に買った荒井由実の「ユーミング ブランド」のテーブル1本。収録されている「中央フリーウェイ」を何度聴いたことでしょうか。そして、数十年の時を経て、ちょっとは目立つ「ガイシャ」で上記のような

子どもじみたことをする大学教授。人は笑うかもしれませんが。しかし、私には数十年の人生を何とか生き抜いた証、そして、ロマンチシズムなのです。

若者のクルマ離れが著しい昨今の風潮は誠に嘆かわしいものです。クルマ、それは自らの人生を演出し、彩りを与えてくれます。

最後にBMW社のキャッチフレーズを引用して稿を閉じたいと思います。

「駆け抜ける喜び！」



学生募集

教養学部・大学院（修士選科生及び科目生）

平成30年4月入学生募集

○出願期間○

【第1回募集】平成29年12月1日（金）～平成30年2月28日（水）

【第2回募集】平成30年 3月1日（木）～平成30年3月20日（火）

皆様のご家族、ご友人、お知り合いの方で放送大学に興味がある方がいらっしゃいましたら、募集要項を無料で送付いたします。是非ご紹介ください。リーフレットにあるハガキや電話での送付依頼も受け付けております。また、下記日程で大学説明会を開催いたします。

■大学説明会日程

《岐阜会場》 OKBふれあい会館内

1月 6日（土） 10：30～

1月13日（土） 10：30～

1月14日（日） 10：30～

2月 3日（土） 10：30～

2月 4日（日） 10：30～

2月17日（土） 10：30～

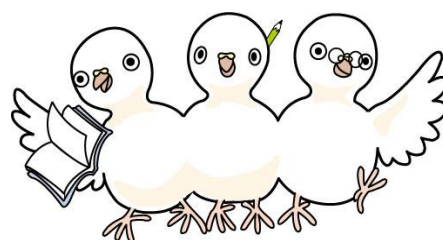
2月18日（日） 10：30～

《多治見会場》 ヤマカまなびパーク内

1月 7日（日） 13：00～

《高山会場》 高山市民文化会館内

2月25日（日） 13：00～





公開講演会・説明会のお知らせ



学生のみなさまと地域のみなさまと一緒に学べる無料の講演会および説明会を、下記のとおり開催します。ご家族やご友人とお誘いあわせのうえ、お気軽にご参加ください。

参加のお申し込みは、お電話または事務室窓口までお越しください。

(電話 058-273-9614 受付時間 月曜・祝日除く 9:00~17:30)

最終講義

◆『人前での社会心理学』

日時 : 平成30年2月3日(土) 13:30~15:30

会場 : OKBふれあい会館第2棟3階 講堂

講師 : 宮本 正一 氏

(放送大学岐阜学習センター客員教授/岐阜大学名誉教授/中部学院大学教育学部長)

定員 : 200名

◆『幸せな人生を送るためのことば学習』

日時 : 平成30年3月17日(土) 13:30~15:30

会場 : OKBふれあい会館第2棟3階 講堂

講師 : 山田 敏弘 氏 (放送大学岐阜学習センター客員教授/岐阜大学教授)

定員 : 200名

看護師・医療関係者のみなさまへ 大卒「学位取得」説明会 放送大学を利用して「大卒」を目指しませんか？

看護師をはじめ医療機関にお勤めの約15,000の方がキャリアアップを目指し、放送大学で学んでいます。

医療系短期大学、一定の基準を満たす専修学校専門課程や高等学校等専攻科で修得した単位を活用して放送大学へ編入学し、大卒・学士(教養・看護学・保健衛生学)の学位取得を目指しませんか？

説明者 高橋 さとみ (放送大学本部広報課専門職)

特別アドバイザー 黒田 亮子 氏 (放送大学全科履修生)

日時 平成30年1月14日(日) 13:30~15:00

場所 OKBふれあい会館 第2棟7階7B研修室

定員 20名(要予約)



平成29年度第2学期 単位認定試験について

大学院 平成30年1月19日(金)～1月20日(土)
教養学部 平成30年1月21日(日)～1月28日(日)

学生生活の栞(大学院62～69頁・教養学部67～78頁)に詳しく記載してありますので確認して受験してください。

◇ 受験に必要なもの ◇

○単位認定試験通知(受験票)

試験の約1週間前までに「単位認定試験通知(受験票)」が本部から送付されます。受験票には、受験できる授業科目名、試験日時、試験会場等が記載されています。また、受験票と一緒に、持ち込み許可物品、試験形式の案内が同封されています。必ず確認してください。

なお、大学院・教養学部ともに、
1月12日(金)になっても受験票が到着しない場合、
あるいは 紛失した場合
大学本部(043-276-5111[総合受付])へ連絡してください。

○学生証

試験時は、学生証によって受験者の確認を行います。学生証をまだお持ちでない方は、所属学習センターで発行手続きを行ってください。
なお、学生証の発行には、顔写真の登録が必要です。

○筆記用具(HBの黒鉛筆)

○持ち込みが認められる科目の印刷教材等

※その他、単位認定試験通知に同封されている「単位認定試験受験に際しての注意事項」を確認してください。

◇ 時間割 ◇

1時限	9:15 ~ 10:05
2時限	10:25 ~ 11:15
3時限	11:35 ~ 12:25
4時限	13:15 ~ 14:05
5時限	14:25 ~ 15:15
6時限	15:35 ~ 16:25
7時限	16:45 ~ 17:35
8時限	17:55 ~ 18:45

◇ 駐車場の利用について ◇



※北駐車場は、1時間以内の利用に限られています。

◇ 注意事項 ◇

○ 試験時間について

試験開始時刻 10 分前までに試験室に入室してください。

遅刻は、試験開始後 20 分まで認めますが、試験時間の延長は認めません。

試験時間は 50 分間です。試験が早く終わった方は試験開始から 30 分経過後に退室できます。ただし、聞き取り（ヒアリング）を行う科目は聞き取りテストが終了するまで退室できません。

○ 試験科目の重複について

今学期登録科目と再試験科目の受験資格が同一時限に生じることがあります。その場合には、1 科目を選択して受験してください。どの科目を受験するかは、前もって届出る必要はありません。ただし、試験問題を見て選択することはできません。

○ 試験室について

今学期の試験室は、OKBふれあい会館第 2 棟の 7 A 研修室（7 階）、6 A 研修室（6 階）及び 大研修室（5 階）等を予定しております。必ず受験票で試験室を確認してから入室してください。

試験時は、科目ごとに座席が決まっています。試験室入口に掲示してある座割表に従い着席してください。

○ その他

試験当日は、図書・視聴学習室が大変混み合います。

放送教材を視聴せず自習のみを行う方は、自習室として開放している 7 B 研修室（7 階）、6 B 研修室（6 階）及び 2 階研修室（多目的室）をご利用ください。

◇ 成績について ◇

試験結果は、2 月下旬に「成績通知書」によって通知します。電話等では、成績評価に関するの問い合わせにはお答えできませんので、注意してください。

また、「成績通知書」と一緒に、それまで修得した授業科目の成績と単位数が記載されている「単位修得状況一覧（単位認定書）」を送付します。なお、この通知書等は証明書ではありません。証明書が必要な場合は、所定の手続きを行い「成績・単位修得証明書」の交付を受けてください。

◇ 再試験について ◇

新規に科目登録した学期に単位修得できなかった場合、次の学期に学籍がある場合に限り（休学中の場合を除く）、科目登録を行わなくても受験票が自動的に送付され、再試験を受験することができます（再試験に係る授業料等はかかりません）。

ただし、3 月末で学籍が切れる方は、出願期間中に継続入学の手続きを行わなければ再試験を受けることができません。この場合、他に受験希望科目がなければ、出願時の学費は、入学料のみとなります。放送大学本部より、「継続入学関連書類」が 1 月中旬に送付されますので、所定の期間内に手続きを行ってください。

平成30年度第1学期 科目登録について

平成30年度第1学期に学籍のある方 (学籍の期限が平成30年9月末以降の方)

放送大学本部から1月上旬に送付される『科目登録申請要項』により、次学期に履修したい放送授業、および面接授業の登録手続きを行ってください。

「科目登録申請票」による申請期間

平成30年2月13日(火)～2月27日(火) 【大学本部必着】

「システムWAKABA」による申請期間

平成30年2月13日(火) 9時～2月28日(水) 24時

平成29年度第2学期で学籍が切れるため継続入学を希望する方 (学籍の期限が平成30年3月末の方)

☆面接授業の登録をご希望の方(出願時には放送授業の登録も必要です)

下記の期間内にシステムWAKABAで手続きをする必要があります。下記の期間外に出願された場合、学期当初から面接授業を登録することができませんので、ご注意ください。

出願期間 平成30年2月13日(火) 9時～2月28日(水) 24時

出願方法 システムWAKABAにログインし、「継続入学申請」にて出願

☆放送授業の登録のみをご希望の方

放送大学本部より、「継続入学関連書類」が1月中旬に送付されますので、期間内に手続きを行ってください。なお、集団入学又は共済組合を利用して入学した方、自主退学者には送付がされませんので、各自通常の募集要項を取り寄せ手続きを行ってください。

◇ 科目登録する際の注意点 ◇

単位認定試験では、1時限に1科目しか受験できませんので『平成30年度第1学期授業科目案内』で試験日・時限を確認して、同一時限に受験科目(再試験科目を含む)が重ならないように科目登録を行ってください。

同一時限に受験科目(新規登録科目と再試験科目)が重なった場合は、いずれか1科目を選択して受験することになり、もう一方の科目は受験できなくなります。また、一度受理された科目申請内容の追加・変更・取り消しはできません。

単位認定試験期間が終了しますと、登録していない科目の放送教材も貸出可能となります。次学期の科目登録の参考にしてください。

◇ 大学本部へ送付する際の注意点 ◇

提出期限を過ぎて到着したものは受理されませんので、余裕を持って送付してください。また、普通郵便で送付した場合の未着等の責任は負いかねますので、なるべく書留、簡易書留で送付するようにしてください。

平成30年度 第1学期 面接授業の追加登録方法について

事前受付期間 : 平成30年4月14日(土)12時～4月19日(木)
 追加登録期間 : 平成30年4月20日(金)～科目ごとに定められた追加登録受付期日(別紙1参照)
 追加登録対象科目 : 平成30年5月12日(土)以降に開始する空席の生じている科目

事前受付とは？

事前受付期間に郵送・FAX・Eメール・直接持参により申込みを受け付け、追加登録期間初日に、抽選方式にて追加登録者を選ぶ方法です。「空席が少ない科目を受講したい!」「必ず受講したい科目がある!」という方は、事前受付期間に手続きされることをお勧めします。

追加登録とは？

事前受付期間後にも空席がある科目を、追加登録期間内に先着順で登録を受付ける方法です。

【事前受付のながれ】

空席状況の確認 ↓	4月14日(土)12時 空席発表 ○キャンパスネットワークホームページ(https://www.campus.ouj.ac.jp)で確認する。 ※定期的に更新が行われますが、最終確認は岐阜学習センターで行ってください。 ○岐阜学習センターに電話で確認する。 ○岐阜学習センター事務室前の掲示で確認する。
事前受付 ↓	4月14日(土)～4月19日(木) 必着 (FAX・Eメールは17時まで) ○別紙2 面接授業科目追加登録申込書に必要事項を記入し、郵送・FAX・Eメール・直接持参のいずれかにて、岐阜学習センターへお申込みください。
抽選結果発表 ↓	4月20日(金)10時30分～12時の間に岐阜学習センターから結果を電話連絡 *上記時間内に連絡が取れない場合、同日17時迄に学生本人から電話でお問い合わせください。 *科目決定後のキャンセルはできません。
登録手続 (授業料納付) ↓	4月20日(金)～4月27日(金) ○登録許可科目の授業料と学生証のコピー、返信用封筒(宛先明記・82円切手貼付)を現金書留にて送付、または授業料と学生証を岐阜学習センターに直接持参し、手続きを行ってください。 *現金書留でのお申し込みの場合、科目登録決定通知書(兼領収書)は郵送します。 *4月27日(金)17:00までに授業料が納入されない場合、追加登録許可が取り消されますのでご注意ください。

【追加登録のながれ】

空席状況の確認 ↓	事前受付期間後に空席のある科目の空席確認 4月20日(金)から随時 ○事前受付の場合と同じ方法でご確認ください。
登録手続 (授業料納付)	4月20日(金)12時～科目ごとに定められた追加登録受付期日(別紙1参照) ○必要事項を記入した別紙3 面接授業科目追加登録申込書と授業料、学生証を直接岐阜学習センターに持参し、手続きを行ってください。 ※原則来所での登録ですが、事前受付後も空席の多い科目については郵送でも受け付けます。 一度、岐阜学習センターにお問い合わせください。

注意

指定された期間以前・以後に届きました申請書につきましては、受理できません。

- ・事前受付の登録(授業料納付)期間の手続き、追加登録期間の手続きで岐阜学習センターにお越しの際は、開所時間内にお越しくください。(月曜・祝日除く9:00～17:30)
- ・事前申請者の入金状況によっては、4月28日(土)以降に空席が出ることもあります。最新の状況をご確認ください。

事務室からのお知らせ

セミナー日程変更のお知らせ

下記のとおり日程を変更いたします。

セミナー名	
カウンセリング、心理療法を学ぶ（6） 宮本正一先生	
変更前	変更後
1月30日（火）	⇒ 1月16日（火）
第2次世界大戦を終結させた微生物—応用微生物学入門— 高見澤一裕先生	
変更前	変更後
11月22日（水）	⇒ 2月14日（水）

学生ふれあい論集 第8号 に投稿しませんか？

平成30年秋に、「学生ふれあい論集第8号」の発行を予定しております。
この機会にぜひ投稿してみませんか。



- ① 申込書提出期限 平成30年3月31日（土）
- ② 原稿提出期限 平成30年5月31日（木）
- ③ 対象者 平成30年3月末時点で放送大学岐阜学習センターに所属する学生
- ④ 内容 学生それぞれの想い、体験談、研究など幅広い分野
（卒業論文概要、修士論文概要、学生講演会概要含む）
- ⑤ 提出方法 Microsoft Word を使用し、紙及び電子媒体で提出してください。
（環境がない方は事務室にご相談ください。）

【書式】 A4 横書き 文字数（40字）、行数（36行）
フォント（MS明朝）フォントサイズ（10.5）
余白 上 35.01mm 下 30.00mm
右 30.00mm 左 30.00mm



※1人2ページ程度を予定しておりますが、増える場合、減る場合はご相談ください。なお、カラーページについては、出来るだけ配慮いたしますが、予算等の都合により希望に添えない場合があります。

- ⑥ 指導 岐阜学習センター所長、客員教授が提出された原稿を直接または間接的に指導いたします。
- ⑦ 発行 教員指導ののち、採択された原稿を印刷製本・配布します。

投稿を希望の方は、岐阜学習センター窓口にある『学生ふれあい論集投稿申込書』に必要事項をご記入のうえ、期限までにご提出ください。

卒業研究・修士論文発表会の開催について

岐阜学習センターでは、卒業研究・修士論文研究に取り組まれた方にその成果を発表していただきたいと思い、発表会を開催いたします。

一般の方の参加も可能です。皆様のご来聴をお待ちしております。

- 日 時 平成30年3月10日(土) 13:30~14:30
- 場 所 OKBふれあい会館 第2棟 7階 7A研修室
- 参加費 無料(要予約)



単位互換校の授業科目履修(双方向単位互換)について

大学間で単位互換協定を締結することにより、他の大学等で修得した単位を所属する大学で履修した単位として認定する制度を単位互換制度といいます。

放送大学では、全科履修生として在学中で、且つ定められた出願資格を満たす学生は、単位互換協定を締結している他大学等(以下、「単位互換校」という)において、授業科目を履修することができ、修得した単位は放送大学の単位として認定されます。

なお、入学料は必要ありませんが、授業料は単位互換校の定める額になります。

1. 出願資格

単位互換校の授業科目を履修できるのは、つぎの3つの要件を出願時(2017年度第2学期時点)にすべて満たしている方になります。

- ①全科履修生(選科履修生及び科目履修生の方は出願できません)
- ②本学の在学期間が1年以上の者(2016年度第2学期以前の入学者※編入学者含む)
- ③放送授業科目において30単位以上を修得した者

なお、単位互換校へ通学可能な学生を募集の対象とします。

2. 出願期間

平成30年2月9日(金)まで。【期限厳守】

※詳しくは、放送大学岐阜学習センターホームページ、又はお電話でお問合せください。

学生控室配架雑誌について

学生控室に配架してある雑誌のバックナンバー(2017年6月号~11月号)を、1月14日(日)から1ヶ月間無料配布します。学生控室に専用の箱を設置します。ご希望の方はご自由にお持ちください。(※ただし1人1部までです。)

予約の受け付けは行いません。残部は1ヶ月後に廃棄します。

◇AERA ◇サライ ◇きょうの健康 ◇ESSE

学生作品展のご案内

「平成30年度学生作品展」を下記の期間開催いたします。

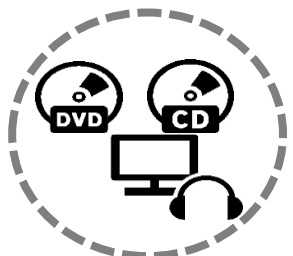
絵画・書・写真など、岐阜学習センター所属の学生さんが手掛けた様々な作品を展示します。是非、ご覧ください。

- 【開催期間】 平成30年1月29日(月)~2月4日(日)
- 【会 場】 県民ふれあいギャラリー (OKBふれあい会館 第1棟2階)

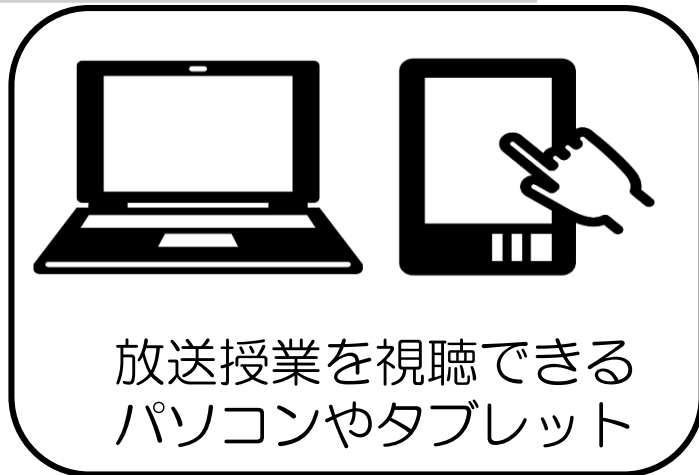
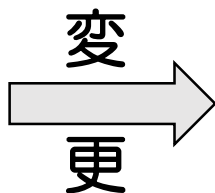


学習センター&サテライトスペースでの
放送教材の視聴方法等が変わります

視聴方法



DVDやCD



放送授業を視聴できる
パソコンやタブレット

●2017年度までの科目

→閉講までDVD・CDを1セット配架します。学習センターで視聴できます。

●2018年度新規開設科目

→大学院科目を除き、DVD・CDを1セット配架します。学習センターで視聴できます。

2019年度から、新規開設科目のDVD・CDの配架は行いません。

室外貸出方法

2018年4月から、放送教材の貸出は、
放送大学学園「本部」で「一括」して行います。

！ 室外貸出は2018年2月28日で終了します。

→3月1日～31日は貸出変更準備のため、室外貸出はできません。

申し込み方法については、HPや掲示でお知らせします。

学習センター 情報環境整備

順次整備していきます



●インターネット視聴用回線

●放送教材視聴用端末（パソコン・タブレット）

1月～3月の期間中 随時工事を行います。ご理解とご協力をお願いいたします。

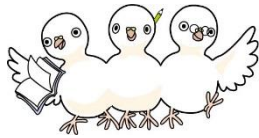
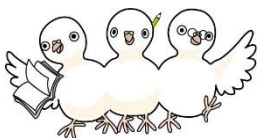
無料

パソコン操作研修会

放送大学のすべての学生が、パソコンによる諸登録やオンライン授業の受講ができるようになることを目指して、初心者・初級者を対象とした「パソコン操作研修会」を開催します。

OKBふれあい会館 2棟2階『研修室』

- ・10:00～12:00 入退は自由です。※Step1・2の土日を除く
- ・13:00～17:00 外部補助員がいないときは自習として開放します



Step 1 パソコンに触れてみよう

2月	13	火	・パソコンに興味のある方	・パソコンに関する用語の説明 ・キーボード入力、マウス操作 等 予約不要 入退室自由
	14	水	・パソコン操作をはじめめる方	
	15	木	・久しぶりにパソコンを操作する方	
	16	金		
	17	土	・講師による講義（9:00～12:00）	・ワードによる文書作成①
	18	日	・講師による講義（9:00～12:00）	・ワードによる文書作成②

13日（火）、15日（木）、17日（土）、18日（日）は外部補助員を配置します。

17日（土）、18日（日） 午前・・・講義・実習 午後・・・自習

◇職員・学生ナビゲーターが適宜サポートします。

Step 2 パソコンで楽しもう

2月	20	火	・パソコンに興味のある方	・インターネット接続、メール送受信 ・放送大学ホームページの閲覧等 予約不要 入退室自由
	21	水	・パソコン操作をはじめめる方	
	22	木	・久しぶりにパソコン操作する方	
	23	金	・基本操作ができる方	
	24	土	・講師による講義（9:00～12:00）	・エクセルによる表計算①
	25	日	・講師による講義（9:00～12:00）	・エクセルによる表計算②

20日（火）、22日（木）、24日（土）、25日（日）は外部補助員を配置します。

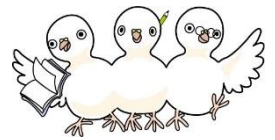
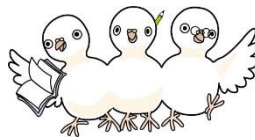
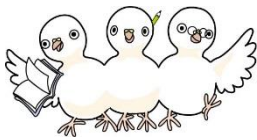
24日（土）、25日（日） 午前・・・講義・実習 午後・・・自習

◇職員・学生ナビゲーターが適宜サポートします。

Step 3 パソコンを学習に生かそう

3月	13	火	・基本操作ができる方 (講師) 職員・学生ナビゲーター	予約不要 入退室自由	・ワード、エクセルによる 文書作成等 ・インターネット接続、メール送受信 ・放送大学ホームページの閲覧等 ・キャンパスネット ・WAKABA ・附属図書館電子情報サービス ・オンライン授業体験 等
	14	水			
	15	木			
	16	金			
	17	土			
	18	日			

13日(火)、15日(木)、17日(土)、18日(日)は外部補助員を配置します。



Q・申込は必要ですか？

A・必要ありません。

Step1・2 土・日の講義以外は入退室自由です。お好きな時間に参加してください。

Q・自宅にパソコンがありません。

A・学習センターで貸出用パソコンを使用できます。

ご自宅にパソコンが無いかたでも参加いただけます。学習センターには学生用貸出パソコンがあります。パソコンを活用して学習に役立ててください。

Q・パソコンに触った事がありません。

A・この機会に操作してみましよう。

自由に使って慣れていただく事を目的としています。個人のペースでパソコンを操作し、慣れていってください。職員・学生ナビゲーターが随時サポートします。

安心して参加してください。

ただしStep1・2 土・日の午前は、講師による講義と演習を実施します。

事務室からのご報告

平成29年12月は、下記の公開講演会及び説明会を行いました。
ご参加くださった皆様、ありがとうございました。

平成29年12月9日（土）に、「童謡唱歌を次世代に」（講師：光嶋 康子 氏／放送大学全科履修生）を開催いたしました。当日は一般参加者を含む65名の方が受講されました。



平成29年12月16日（土）に、「二つ目のアイデンティティ：英国で学んだこと」（講師：草光 俊雄 氏／放送大学客員教授/東京大学名誉教授）を開催いたしました。当日は一般参加者を含む44名の方が受講されました。



平成29年12月17日（日）に「認定心理士資格説明会」（講師：宮本 正一 氏／放送大学岐阜学習センター客員教授・岐阜大学名誉教授・中部学院大学教育学部長）を開催いたしました。当日は一般参加者を含む22名の方が参加されました。説明会後の相談会にも大勢の方が参加され、認定心理士資格取得への皆様の関心の高さが伺えました。





スケジュール



1月

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

1/14 看護師・医療関係者 大卒『学位取得』説明会
 1/19~20 単位認定試験(大学院)
 1/21~28 単位認定試験(学部)【1/22,1/26を除く】
 1/29~2/4 学生作品展

1月 面接授業

1/ 6(土)・7(日) 地方創生とまちづくり
 心理学実験2
 1/13(土)・14(日) 薬用植物学
 古典の身体~伝統芸能入門

2月

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28			

2/ 3 公開講演会「人前での社会心理学」
 2/13~ 平成30年度第1学期科目登録申請受付
 (郵送:2/27大学本部必着、Web:2/28まで)
 2/13~18 パソコン操作研修会 Step1パソコンに触れてみよう
 2/20~25 パソコン操作研修会 Step2パソコンで楽しもう

3月

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

3/ 3~4 教員免許更新講習 修了認定試験
 3/10 卒業研究・修士論文発表会
 3/13~18 パソコン操作研修会 Step3パソコンを学習に生かそう
 3/17 公開講演会「幸せな人生を送るためのことば学習」
 3/25 平成29年第2学期学位記授与式【岐阜SC】
 平成30年度第1学期入学者の集い・学生交流会【岐阜SC】
 3/31 平成30年度第1学期入学者の集い【多治見・高山分室】



■ は閉所日です。

【編集後記】

新年あけましておめでとうございます。本年もよろしくお願ひいたします。
 月末の単位認定試験に備え、体調管理には十分注意してください。(山下)

